

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	SEDスクール朝霞駅前		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 15日		2025年 10月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 10月 15日		2025年 10月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	34名	(回答者数) 28名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の、お子様への寄り添いを高く評価していただいています。	あたたかい人間関係を醸成するため、お子様の発達に合わせて応答的なやり取りを心がけています。決して無理強いせず、少し頑張ることができるように自己肯定感を育む支援しています。	みんながそだつ、みんなでそだつ、の実現に向け、お子様だけが頑張るのではなく、お子様を中心に職員、保護者様、関係機関、みなで育っていける事業所を目指します。長く通い続けたい事業所であり続けられるよう、その時々ニーズを把握し、新たなことにもチャレンジしていきます。
2	保護者様同伴の事業所のため、療育の内容や支援の様子を観察することができます。	日々の活動や成長の様子を共有することができます。	セッション開始前や面談時に、活動の目的やねらいを共有し、支援実施後の振り返りや面談時には、ねらいに対する評価や今後の成長・発達の見通しを保護者様と共有し、ゴールを意識した、より計画的なプログラム立案に努めます。
3	各種感覚調整遊具が充実しています。	お子様の発達や興味に合わせた感覚調整遊具を提供し、好みの感覚を入れた上で、机上活動に集中して取り組むことができます。	個別療育においては、感覚調整遊具を使用した活動の幅を広げ、さらに充実を図ります。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	専門性を高めることが課題と考えます。	スクール職員や感謝全体で定期的に勉強会を実施しておりますが、特に専門性を要するご相談に関しては、他スクールに所属している専門職(ST・OT・心理士・看護師等)に助言を求めする方法を取っております。	専門職の助言を求められることができる点について、保護者様への周知を行い、ご要望の把握、および解決に努めます。
2	事業所からの周知が不十分であることが課題と考えます。	コドモンアプリや事業所内の掲示板を活用しきれていないことが考えられます。	専門職との連携、保護者支援の枠のご案内、園訪問など、事業所で行う療育以外のサービスのご案内はなるべく一斉に周知できるように努めます。
3			